

【国及び都が定める添付資料①】

実務経験のある教員等による授業科目の一覧表(令和5年度)

(はり・きゅう学科:3年制)

■令和5年度 3年生が履修する科目

科目区分	授業科目	単位数	授業時間数	うち実務教員による授業	授業時間数	備考
1年生ですでに履修を完了している科目 ※今年度のシラバスはありません						
講義	生物	2	32			
講義	栄養学	2	32			
講義	薬膳	2	32			
講義	心理学	1	16			
講義	人体の構造と機能	20	320			
講義	関係法規	2	32			
講義	経絡経穴概論	7	112			
講義	東洋医学概論	5	80			
講義	基礎はり・きゅう理論	2	32			
実技	基礎はりきゅう実技Ⅰ	2	80			
実技	基礎はりきゅう実技Ⅱ	2	80			
実習	はり・きゅう臨床実習Ⅰ	1	45			
2年生ですでに履修を完了している科目 ※今年度のシラバスはありません						
講義	運動学	2	40			
講義	病理学	5	80			
講義	臨床医学総論	5	80			
講義	臨床医学各論	10	160			
講義	臨床はり・きゅう学	5	80			
講義	東洋医学臨床論	10	160			
実技	応用はりきゅう実技Ⅰ	2	80			
実技	応用はりきゅう実技Ⅱ	2	80			
実技	応用はりきゅう実技Ⅲ	1	40			
実習	はり・きゅう臨床実習Ⅱ	1	45			
実習	はり・きゅう臨床実習Ⅲ	1	45			
3年生で履修する科目(今年度開講する科目)						
講義	スポーツ科学	2	32			
講義	健康科学	2	32			
講義	コミュニケーション	1	16			
講義	リハビリテーション実践	2	32	○	32	
講義	高齢者福祉論	1	16			
講義	リハビリテーション医学	5	80	○	80	
講義	医療概論・社会保障制度	2	32	○	32	
講義	公衆衛生学	5	80			
講義	応用はり・きゅう理論	3	48			
講義	病態生理学	2	32	○	32	
講義	社会はり・きゅう学	2	32	○	32	
実技	臨床はりきゅう実技Ⅰ	2	80	○	80	
実技	臨床はりきゅう実技Ⅱ	2	80	○	80	
実技	臨床はりきゅう実技Ⅲ	2	80	○	80	
実習	はり・きゅう臨床実習Ⅳ	1	45	○	45	
講義	東洋医療総合講座Ⅰ	5	80	○	80	
講義	東洋医療総合講座Ⅱ	5	80	○	80	
<b>計</b>		<b>136</b>	<b>2,660</b>		<b>653</b>	
<b>卒業に必要な授業時数</b>			<b>2,660</b>			

【国及び都が定める添付資料①】

実務経験のある教員等による授業科目の一覧表(令和5年度)

(はり・きゅう学科:3年制)

■令和5年度 2年生が履修する科目

科目区分	授業科目	単位数	授業時間数	うち実務教員による授業	授業時間数	備考
1年生ですでに履修が完了している科目 ※今年度のシラバスはありません						
講義	生物	2	32			
講義	栄養学	2	32	○	32	
講義	薬膳学	2	32	○	32	
講義	心理学	1	16			
講義	人体の構造と機能	20	320			
講義	関係法規	2	32			
講義	経絡経穴概論	7	112			
講義	東洋医学概論	5	80			
講義	基礎はり・きゅう理論	2	32			
実技	基礎はりきゅう実技Ⅰ	2	80			
実技	基礎はりきゅう実技Ⅱ	2	80			
実習	臨床実習Ⅰ	1	45			
2年生で履修する科目(今年度開講する科目)						
講義	運動学	2	40	○	40	
講義	病理学	5	80	○	80	
講義	臨床医学総論	5	80	○	80	
講義	臨床医学各論	10	160	○	160	
講義	臨床はり・きゅう学	5	80	○	80	
講義	東洋医学臨床論	10	160	○	160	
講義	社会はり・きゅう学	2	32			
実技	応用はりきゅう実技Ⅰ	2	80	○	80	
実技	応用はりきゅう実技Ⅱ	2	80	○	80	
実技	応用はりきゅう実技Ⅲ	1	40	○	40	
実習	臨床実習Ⅱ	1	45			
実習	施設実習	1	45			
3年生で履修する科目(今年度まだ開講しない科目) ※今年度のシラバスはありません						
講義	薬膳学2	2	32			
講義	健康科学	2	32			
講義	コミュニケーション	1	16			
講義	リハビリテーション実践	2	32			
講義	高齢者福祉論	1	16			
講義	リハビリテーション医学	5	80			
講義	医療概論・社会保障制度	2	32			
講義	公衆衛生学	5	80			
講義	応用はり・きゅう理論	3	48			
講義	病態生理学	2	32			
実技	臨床はりきゅう実技Ⅰ	2	80			
実技	臨床はりきゅう実技Ⅱ	2	80			
実技	臨床はりきゅう実技Ⅲ	2	80			
実習	臨床実習Ⅲ	1	45			
講義	東洋医療総合講座Ⅰ	5	80			
講義	東洋医療総合講座Ⅱ	5	80			
<b>計</b>		<b>136</b>	<b>2,660</b>		<b>864</b>	
<b>卒業に必要な授業時数</b>			<b>2,660</b>			

【国及び都が定める添付資料①】

**実務経験のある教員等による授業科目の一覧表(令和4年度)**

(はり・きゅう学科:3年制)

**■令和4年度 1年生が履修する科目**

科目区分	授業科目	単位数	授業時間数	うち実務教員による授業	授業時間数	備考
1年生で履修する科目(今年度開講する科目)						
講義	栄養学	2	32			
講義	薬膳学	2	32			
講義	コミュニケーション	2	32			
講義	人体の構造と機能	20	320	○	320	
講義	関係法規	2	32	○	32	
講義	経絡経穴概論	7	112	○	112	
講義	東洋医学概論	5	80	○	80	
講義	基礎はり・きゅう理論	2	32	○	32	
実技	基礎はりきゅう実技Ⅰ	2	80	○	80	
実技	基礎はりきゅう実技Ⅱ	2	80	○	80	
実習	臨床実習Ⅰ	1	45	○	45	
2年生で履修する科目(今年度まだ開講しない科目) ※今年度のシラバスはありません						
講義	心理学	1	16			
講義	情報処理	1	16			
講義	運動学	2	40			
講義	病理学	5	80			
講義	臨床医学総論	5	80			
講義	臨床医学各論	10	160			
講義	臨床はり・きゅう学	5	80			
講義	東洋医学臨床論	10	160			
講義	社会はり・きゅう学	2	32			
実技	応用はりきゅう実技Ⅰ	2	80			
実技	応用はりきゅう実技Ⅱ	2	80			
実技	応用はりきゅう実技Ⅲ	1	40			
実習	臨床実習Ⅱ	1	45			
実習	施設実習	1	45			
3年生で履修する科目(今年度まだ開講しない科目) ※今年度のシラバスはありません						
講義	生物	1	16			
講義	薬膳学2	2	32			
講義	健康科学	2	32			
講義	リハビリテーション実践	2	32			
講義	リハビリテーション医学	5	80			
講義	医療概論・社会保障制度	2	32			
講義	公衆衛生学	5	80			
講義	応用はり・きゅう理論	3	48			
講義	東洋医学臨床論	10	80			
講義	病態生理学	2	32			
実技	臨床はりきゅう実技Ⅰ	2	80			
実技	臨床はりきゅう実技Ⅱ	2	80			
実技	臨床はりきゅう実技Ⅲ	2	80			
実習	臨床実習Ⅲ	1	45			
講義	東洋医療総合講座Ⅰ	5	80			
講義	東洋医療総合講座Ⅱ	5	80			
<b>計</b>		<b>143</b>	<b>2,692</b>		<b>781</b>	
<b>卒業に必要な授業時数</b>			<b>2,660</b>			

【国及び都が定める添付資料①】

実務経験のある教員等による授業科目の一覧表(令和5年度)

(柔道整復学科:3年制)

■令和5年度2・3年生が履修する科目

科目区分	授業科目	単位数	授業時間数	うち実務教員による授業	授業時間数	備考
1年生ですでに履修を完了している科目(今年度開講しない科目) ※今年度のシラバスはありません						
講義	スポーツ科学	2	32			
講義	コミュニケーション	2	32			
講義	医療情報処理1	1	16			
講義	解剖学 I	3	48			
講義	生理学 I	3	48			
実技	柔道 I	1	32			
講義	社会保障制度	1	16			
講義	基礎柔道整復学 I	2	32			
講義	基礎柔道整復学 II	5	80			
講義	基礎柔道整復学 III	5	80			
講義	基礎柔道整復学 IV	5	80			
講義	臨床柔道整復学 I	5	80			
講義	臨床柔道整復学 IV	5	80			
講義	臨床柔道整復学 V	5	80			
講義	物理療法機器等の取扱い	1	16			
講義	臨床実習事前指導	1	32			
実技	基礎柔道整復実技1	2	64			
実技	基礎柔道整復実技2	2	64			
実習	臨床実習 I	1	45			
2年生で履修する科目(今年度開講する科目)						
講義	スポーツ栄養学	2	32			
講義	心理学	2	32			
講義	医療情報処理2	1	16			
講義	解剖学 II	2	32			
講義	生理学 II	2	32			
講義	人体の構造と機能の変化	2	32			
講義	運動学	3	48	○	48	
講義	病理学概論	2	32	○	32	
講義	一般臨床医学	3	48			
講義	リハビリテーション医学	2	32	○	32	
講義	衛生学・公衆衛生学	3	48			
実技	柔道 II	1	32			
講義	基礎柔道整復学 V	5	80	○	80	
講義	臨床柔道整復学 II	5	80	○	80	
講義	臨床柔道整復学 III	5	80	○	80	
実技	臨床柔道整復実技1	2	80	○	80	
実技	臨床柔道整復実技2	2	80	○	80	
実技	高齢者外傷予防	1	32	○	32	
実技	競技者外傷予防	1	32	○	32	
実習	臨床実習 II	1	45	○	45	
実習	臨床実習 III	1	45	○	45	
3年生で履修する科目(今年度開講する科目)						
講義	健康科学	1	16	○	16	
講義	リハビリテーション実践	2	32	○	32	
講義	健康デザイン学	2	32			
講義	整形外科科学	2	32	○	32	
講義	外科学概論	2	32			
講義	柔道整復術の適応	2	32			
講義	関係法規	2	32	○	32	
講義	職業倫理	1	16	○	16	
実技	柔道 III	1	32			
講義	基礎柔道整復学 VI	5	80	○	80	
講義	外傷の保存療法	1	16	○	16	
講義	臨床柔道整復学 VI	3	48	○	48	
講義	臨床柔道整復学 VII	3	48	○	48	
講義	柔道整復術適応の臨床的判定	2	32	○	32	
実技	臨床柔道整復実技3	2	80	○	80	
実技	臨床柔道整復実技4	2	80	○	80	
実技	臨床柔道整復実技5	2	80	○	80	
実技	臨床柔道整復実技6	2	80	○	80	
実習	臨床実習 IV	1	45			
<b>計</b>		<b>138</b>	<b>2,772</b>		<b>666</b>	
<b>卒業に必要な授業時数</b>			<b>2,772</b>			

【国及び都が定める添付資料①】

実務経験のある教員等による授業科目の一覧表(令和5年度)

(柔道整復学科:3年制)

■令和5年度1年生が履修する科目

科目区分	授業科目	単位数	授業時間数	うち実務教員による授業	授業時間数	備考
1年生で履修する科目(今年度開講する科目)						
講義	スポーツ科学	2	30	○	30	
講義	コミュニケーション	2	30			
講義	医療情報処理1	2	30			
講義	解剖学Ⅰ	2	30			
講義	生理学Ⅰ	2	30			
実技	柔道Ⅰ	1	30			
講義	社会保障制度	1	16	○	16	
講義	基礎柔道整復学Ⅰ	2	40	○	40	
講義	基礎柔道整復学Ⅱ	5	76	○	76	
講義	基礎柔道整復学Ⅲ	5	76	○	76	
講義	基礎柔道整復学Ⅳ	5	76	○	76	
講義	臨床柔道整復学Ⅰ	2	38	○	38	
講義	臨床柔道整復学Ⅱ	5	76	○	76	
講義	臨床柔道整復学Ⅲ	5	76	○	76	
講義	物理療法機器等の取扱い	1	16	○	16	
講義	臨床実習事前指導	1	38	○	38	
実技	基礎柔道整復実技1	2	80	○	80	
実技	基礎柔道整復実技2	2	80	○	80	
実習	臨床実習Ⅰ	1	45	○	45	
2年生で履修する科目(今年度開講する科目)						
講義	心理学	2	30			
講義	医療情報処理2	2	30			
講義	健康科学	2	30			
講義	解剖学Ⅱ	3	46			
講義	生理学Ⅱ	3	46			
講義	人体の構造と機能の変化	2	30			
講義	運動学	3	46			
講義	病理学概論	2	30			
講義	一般臨床医学	3	46			
講義	整形外科学	2	30			
実技	柔道Ⅱ	1	30			
講義	基礎柔道整復学Ⅴ	5	76			
講義	臨床柔道整復学Ⅳ	5	76			
実技	臨床柔道整復実技1	2	80			
実技	臨床柔道整復実技2	2	80			
実技	高齢者外傷予防	1	32			
実技	競技者外傷予防	1	36			
実習	臨床実習Ⅱ	1	45			
実習	臨床実習Ⅲ	1	45			
3年生で履修する科目(今年度まだ開講しない科目) ※今年度のシラバスはありません						
講義	リハビリテーション実践	2	30			
講義	外科学概論	2	30			
講義	リハビリテーション医学	2	30			
講義	柔道整復術の適応	2	30			
講義	衛生学・公衆衛生学	3	46			
講義	関係法規	2	30			
講義	職業倫理	1	16			
講義	柔道Ⅲ	1	40			
講義	基礎柔道整復学Ⅵ	5	76			
講義	基礎柔道整復学Ⅶ	5	76			
講義	外傷の保存療法	1	16			
講義	臨床柔道整復学Ⅴ	5	76			
講義	臨床柔道整復学Ⅵ	5	76			
講義	臨床柔道整復学Ⅶ	5	76			
講義	柔道整復術適応の臨床的判定	2	40			
実技	臨床柔道整復実技3	2	80			
実技	臨床柔道整復実技4	2	80			
実技	臨床柔道整復実技5	2	80			
実習	臨床実習Ⅳ	1	45			
<b>計</b>		<b>141</b>	<b>2,750</b>		<b>763</b>	
<b>卒業に必要な授業時数</b>			<b>2,772</b>			

【国及び都が定める添付資料①】

実務経験のある教員等による授業科目の一覧表(令和5年度)

(介護福祉学科:2年制)

■令和5年度 1年生・2年生が履修する科目

科目区分	授業科目	単位数	授業時間数	うち実務教員による授業	授業時間数	備考
1年生で履修する科目						
講義	人間の理解Ⅰ	1	30	○	30	
講義	人間の理解Ⅱ	1	30	○	30	
講義	社会の理解Ⅰ	1	30	○	30	
講義	社会の理解Ⅱ	1	30	○	30	
講義	社会の理解Ⅲ	1	30	○	30	
講義	生活文化Ⅰ	1	30	○	30	
講義	生活文化Ⅱ	1	30			
講義	介護の基本Ⅰ	2	60	○	60	
講義	介護の基本Ⅱ(1年生履修分)	1	30	○	30	
講義	コミュニケーション技術Ⅰ	1	30	○	30	
講義	コミュニケーション技術Ⅱ	1	30	○	30	
演習	生活支援技術Ⅱ(1年生履修分)	4	160			
講義	介護過程Ⅰ	1	30	○	30	
講義	介護過程Ⅱ	1	40	○	40	
講義	介護総合演習Ⅰ	1	30	○	30	
講義	介護総合演習Ⅱ	1	30	○	30	
実習	介護実習Ⅰ	4	130			
講義	こころとからだのしくみⅠ	1	40	○	40	
講義	こころとからだのしくみⅡ	1	40	○	40	
講義	こころとからだのしくみⅣ	1	20	○	20	
講義	発達と老化の理解Ⅰ	1	30	○	30	
講義	認知症の理解Ⅰ	1	30	○	30	
講義	認知症の理解Ⅱ	1	30	○	30	
講義	障害の理解Ⅰ	1	30	○	30	
2年生で履修する科目						
講義	人間の理解Ⅲ	1	30	○	30	
講義	介護の基本Ⅱ(2年生履修分)	1	30	○	30	
講義	介護の基本Ⅲ	2	60	○	60	
演習	生活支援技術Ⅰ	2	60	○	60	
演習	生活支援技術Ⅱ(2年生履修分)	1	40	○	40	
演習	生活支援技術Ⅲ	2	40	○	40	
講義	介護過程Ⅲ	1	40	○	40	
講義	介護過程Ⅳ	1	40	○	40	
講義	介護総合演習Ⅲ	1	30	○	30	
講義	介護総合演習Ⅳ	1	30	○	30	
実習	介護実習Ⅱ	5	160			
実習	介護実習Ⅲ	5	160			
講義	こころとからだのしくみⅢ	1	20	○	20	
講義	発達と老化の理解Ⅱ	1	30	○	30	
講義	障害の理解Ⅱ	1	30	○	30	
講義	医療的ケアⅠ	2	50	○	50	
演習	医療的ケアⅡ	1	30	○	30	
<b>計</b>		<b>60</b>	<b>1,880</b>		<b>1,240</b>	
<b>卒業に必要な授業時数</b>			<b>1,880</b>			

【国及び都が定める添付資料①】

実務経験のある教員等による授業科目の一覧表(令和5年度)

(こども保育学科:2年制)

■令和5年度 1年生・2年生が履修する科目

科目区分	授業科目	単位数	授業時間数	うち実務経験員による授業	授業時間数	備考	
1年生で履修する科目							
教養科目	講義 憲法	2	30				
	講義 情報リテラシーと処理技術	2	30				
	講義 キャリアデザイン	2	30				
	演習 英語コミュニケーション	2	30	○	30		
	講義 健康科学	1	30				
実技 スポーツ(実技)	1	30					
必修科目 (告示別表第1による 教科目)	講義 保育原理	2	30	○	30		
	講義 教育原理	2	30				
	講義 こども家庭福祉	2	30	○	30		
	講義 社会福祉論	2	30	○	30		
	講義 こども家庭支援論	2	30	○	30		
	講義 社会的養護 I	2	30	○	30		
	講義 保育者論	2	30				
	講義 発達心理学	2	30	○	30		
	講義 こどもの発達と家庭支援	2	30	○	30		
	講義 保育の計画と評価	2	30				
	演習 保育内容総論	1	30	○	30		
	演習 保育内容(人間関係 I)	1	30				
	演習 保育内容(言葉)	1	30	○	30		
	演習 保育の表現技術(身体)	1	30				
	演習 保育の表現技術(造形)	1	30	○	30		
	演習 保育の表現技術(ピアノ)	1	30				
	演習 表現とこどもの運動	1	30				
	講義 乳幼児保育 I	2	30	○	30		
	演習 社会的養護 II	1	30	○	30		
	実習 保育実習 I	4	180				
演習 保育実習指導 I	2	30					
選択 告示別 教科目 第2	講義 教育心理学	2	30	○	30		
	講義 言葉とこどもの文化	1	30	○	30		
	演習 幼児造形	1	30	○	30		
	講義 人間関係論	1	30				
	演習 音楽表現論	1	30				
独自 科目	演習 造形表現論	1	30	○	30		
	演習 保育実習指導(施設)	1	30	○	30		
	演習 保育実習事前事後指導	1	20				
	演習 ピアノ演習 I	2	30				
	演習 レポート入門 I	2	30	○	30		
演習 レポート入門 II	2	30	○	30			
2年生で履修する科目							
必修 科目 (告示 別表 第1 による 教科目)	演習 こどもの理解と援助	1	30				
	講義 こどもの保健	2	30	○	30		
	演習 こどもの食と栄養	2	30	○	30		
	演習 保育内容(健康 I)	1	30	○	30		
	演習 保育内容(環境 I)	1	30	○	30		
	演習 保育の表現技術(音楽)	1	30				
	演習 こどもと造形	1	30	○	30		
	演習 こどもの指導法(言語表現)	1	30	○	30		
	演習 乳幼児保育 II	1	30	○	30		
	演習 こどもの健康と安全	1	30	○	30		
	演習 障害児保育	2	30				
	演習 子育て支援	1	30	○	30		
	演習 教職実践演習	2	30	○	30		
	教 選 告示 別表 第2 による 科目	講義 精神保健	2	30			
		講義 特別支援教育	1	30	○	30	
演習 こどもと文化		2	30	○	30		
講義 健康論		1	30	○	30		
講義 環境論		1	30	○	30		
演習 こどもと体育		1	30				
実習 保育実習 II		2	90				
演習 保育実習指導 II	1	30					
独自 科目	講義 こどもの理論と方法	2	30	○	30		
	講義 教育方法論	2	30				
	講義 教育相談	2	30				
	実習 教育実習	4	180	○	180		
	演習 教育実習事前事後指導	1	30	○	30		
	演習 ピアノ演習 II	2	30				
	演習 ピアノ演習 III	2	30				
	演習 レクリエーション理論と実技 I	2	30				
	演習 レクリエーション理論と実技 II	2	30				
	演習 保育総合演習	2	30	○	30		
	演習 音楽	2	30				
	演習 ペン習字	2	30	○	30		
	演習 幼児音楽演習	2	30				
	講義 児童ソーシャルワーク論	2	30	○	30		
	演習 音楽療法	2	30				
演習 卒業研究 I	2	30					
演習 卒業研究 II	2	30					
計		124	2,630		1,350		
卒業に必要な授業時数			2,000				

※教養科目は10単位以上、必修科目は53単位以上、選択必修科目は16単位以上、独自科目は13単位以上、合計92単位以上を卒業に必要な単位数とする。